

## (2) 看護学類

## 看護学

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
HC19007	国際ヘルスケア学術協 定校研修	7	2.0	1 - 4	通年	応談		福澤 利江 子, Togoobaatar Ganchimeg, 竹熊カ ツマタ 麻子	国際協定校主催の語学コースに参加し、海外の日常生活や文化に触れながら語学を学習する。また海外の保健・医療・福祉施設でのインターシップを通じて、海外の医療制度の実際を理解する。	英語で授業。 実務経験教員 対面
HC19017	国際ヘルスケア学術協 定校研修II	7	1.0	1 - 4	通年	応談		福澤 利江 子, Togoobaatar Ganchimeg, 竹熊カ ツマタ 麻子	国際協定校主催の保健・医療・福祉施設での約1週間のインターンシップを通じて、海外のヘルスケアシステムの実際を理解する。	英語で授業。 実務経験教員 対面
HC20001	人間関係論	1	1.0	2	春AB	火4	共同利 用棟 B202	徳田 克己, 水野 智美, 山下 美智代	人間関係の意義、社会的相互作用、コミュニケーション論など、人間関係に関する基礎理論を学び、さらに、看護における人間関係について理解を深める。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面
HC20011	カウンセリング論	1	2.0	2	春ABC	随時		日高 紀久江	対人援助技術であるカウンセリングの理論と基本姿勢や技法を学ぶ。また、クライアントの成長を促すプロセスの理解と技法習得をめざす。	看護学類学生に限る 対面 2018年度以前入学者用
HC20021	心の健康と相談活動	1	1.0	2	春AB	火3	共同利 用棟 B202	水野 智美, 徳田 克己	乳児から高齢者が日々の心の健康を保てなくなる状況とその原因について学び、心の健康を保つための相談活動の場と方法について理解を深める。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 その他の実施形態
HC20111	臨床心理学	1	1.0	2	春AB	随時		水野 智美, 徳田 克己	乳児期から老年期までの心理的発達過程で、出現しやすい発達課題や問題行動を理解する。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC20121	行動科学	1	1.0	2	春C	月1,2		山海 知子	行動変容を促す健康行動理論とその基盤となる行動科学を学び、保健医療現場での応用を考える。	実務経験教員 オンライン(オンデマ ンド型)
HC20142	看護専門英語	2	2.0	3	春A 春B	金5, 6, 月・水 3, 4 水3, 4	共同利 用棟 B202	福澤 利江 子, Togoobaatar Ganchimeg, メイ ヤーズ トーマス デイヴィッド, 竹 熊カツマタ 麻子	看護ケア実践に必要な医療用語を習得し、国内外の外国人患者-看護師間のコミュニケーションや職種間連携に必要な英会話を学ぶ。TOEIC試験対策を通じ、日常生活に必要な英語力を向上させる。	実務経験教員 対面 2019年度以降入学者用
HC20151	コミュニティ・エンパ ワメント論	1	1.0	2	春C	水1,2	共同利 用棟 B202	安梅 勅江	コミュニティ・エンパワメントの理論について学習するとともに、具体的な事例を通じた演習を通じて、ケア実践に活用するための技術を取得する。	2019年度以降入学者用 実務経験教員 対面
HC21031	臨床薬理学	1	1.0	2	秋C	木1,2	共同利 用棟 B202	本間 真人	種々の疾患の治療、予防に用いられる医薬品の基礎的および臨床薬理学的知識、また、医薬品の取り扱い方法について学ぶ。看護活動を展開するうえで必要となる人体への薬理作用を中心に薬物治療を理解する能力を身につける。	看護学類学生に限る。 「疾病の成り立ちと回復の促進 薬理学」植松俊彦メジカルフレンド社を教科書として使用。 実務経験教員 対面
HC21051	感染と免疫	1	2.0	1	春AB	随時		日高 紀久江	医療現場だけでなく、一般的にも新興再興感染症が広く関心をもたれるなか、感染症を起こす病原微生物はどのようなものであり、どのようにして疾病を起こすのか、そしてどのように取り扱えばいいかについて学習し、医療に携わる者として人の感染と免疫機構を正しく理解する。	看護学類学生に限る 対面 2018年度以前入学者用
HC21071	人体機能学	1	2.0	1	春BC	木3,4		松本 正幸, 小金澤 禎史, 山田 洋, 櫻 井 武, 丹羽 康貴, 征矢 晋吾, 長谷川 恵美, 平野 有沙	人体の生理機能について総合的な理解力を養う。	専門導入科目(事前登 録対象) 実務経験教員 その他の実施形態
HC21081	人体構造学	1	2.0	1	春BC	水3,4		増田 知之, 志賀 隆	人体を構成する運動器、神経系、内臓について、細胞・組織レベルから肉眼レベルまで、説明できるようにする。	専門導入科目(事前登 録対象) 実務経験教員 その他の実施形態
HC21091	人体の代謝と栄養	1	1.0	2	秋A	水3,4	共同利 用棟 B202	川上 康, 磯部 和 正, 武内 謙憲, 會 田 雄一, 矢作 直 也	代謝学の基礎を生化学的、分子生物学的知識を含めて理解する	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面
HC21102	機能形態学演習	2	1.0	2	春C 秋A	木1,2 火4,5	4B101	志賀 隆, 増田 知 之	「人体構造学」「人体機能学」で習得した知識を骨格標本、臓器標本などを直接観察することによって確かなものとし、同時に科学的観察力を習得する。前半でグループ別に演習を行い、後半で人体各部の構造と機能を統合して考察する能力を養う。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
HC21151	遺伝と健康	1	1.0	2	秋A 秋B	火3 月1		野口 恵美子, 宮寺 浩子, 川野 亜津子	ヒトや微生物の染色体の全ゲノムの配列が明らかになりつつあり、今後これらを利用した医療技術の急速な進展が予想される。そこで、その基本となる組み替えDNA技術の基礎を教授し、病原体の検出法や疾病の遺伝子診断技術、染色体検査について解説する。	平成27年度以降入学者用。HC21151と同一。HE32051と同一。
HC21171	生涯発達と家族支援	1	2.0	1	春BC	火5,6		水野 道代, 岡山 久代, 川野 亜津子, 安梅 勅江, 涌水 理恵, 小澤 典子, 橋爪 祐美	人間の成長・発達・加齢の過程の特徴を生涯発達の考え方に基づき多面的に理解した上で、人間の発達段階および発達課題に応じた援助の方法について学ぶ。また、家族看護の視点から家族の位置づけや役割・機能について理解しながら家族支援のあり方を学ぶ。	専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 その他の実施形態
HC22021	疫学	1	2.0	2	秋AB	金1,2	共同利用棟 B202	山海 知子, Togoobaatar Ganchimeg	統計学の手法を用い、集団を対象とした学問である疫学の方法論を学び、保健医療現場での実際の研究についても紹介する。	実務経験教員 対面 看護学類学生に限る
HC22072	環境保健学演習	2	1.0	2	春C	随時		水野 智美	人間の健康生活に関わる物理・化学的環境、生物学的環境および人的・社会的環境のアセスメント方法や評価手法について、演習を通して学び、環境を客観的に捉え判断できる力を養う。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC22081	保健統計学	1	2.0	2	春AB	木1,2	共同利用棟 B202	山海 知子, 阿部 吉樹	保健統計資料の見方を学び、自ら、保健医療の現場や研究で得られるデータを解釈する上で必要な統計学の基礎知識を身につける。	実務経験教員 対面
HC22091	国際保健学	1	1.0	3	春C	水3,4	共同利用棟 B202	安梅 勅江	国際的なヘルスプロモーションの事例を検討する中から、エンパワメントの技法を用いた国際保健学の理論と技術、今後の展開方策について学習する。	2019年度以降入学者用 実務経験教員 対面
HC22101	医療経済学	1	1.0	3	春C	木1,2	共同利用棟 B202	近藤 正英, 大久保 麗子	医療サービスの経済学的特殊性およびわが国をはじめ、諸外国の医療制度、医療財源、医療費などの現状と今後の展望について学ぶ。	HE22121と同一。 実務経験教員 対面
HC22151	障害理解	1	1.0	2	秋B	火3,4	共同利用棟 B202	水野 智美, 徳田 克己, 非常勤講師	身体障害児・者と知的障害児・者の概要及び福祉制度について講述する。また、障害理解、障害者文化、バリアフリーなどについての内外の実際と制度について解説する。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面
HC22231	保健医療福祉行政論Ⅰ	1	1.0	3	春AB	金1		田宮 菜奈子, 森田 展彰, 山岸 良臣, 近藤 正英, 堀 愛, 本田 克也, 福澤 利江子, 笹原 信一朗, 大久保 麗子, 森田 光治良	国民の健康の維持向上を図ることは政府にとって最も重要な政策課題の一つである。このために政府は重要な政策課題の一つである。このために政府は種々の法律を制定して、これに基づいて様々な施策を実施している。これらの関係法規について、その制定の趣旨や内容に関して、医療関係職種としての基礎的な知識を得ることを目的とする。	医療科学類との合同科目 HE22011と同一。 実務経験教員
HC22241	保健医療福祉行政論Ⅱ	1	1.0	3	春季休業中	集中		田宮 菜奈子, 森田 光治良, 金 雪瑩, 石丸 美穂	保健医療福祉行政論Ⅰの知識をもとに、看護職との関わりを学び、日々変化する行政の問題を理解し、自ら問題点を把握し検討する過程を通じ、自己の職業観確立の基礎をつくる。	看護学類学生に限る 2/21-22 実務経験教員
HC22251	環境保健	1	1.0	3	春C	木3,4	共同利用棟 B202	我妻 ゆき子	人々の暮らしを取り巻く環境について、現状や課題と健康への関連について学び、健康を支援するために環境に働きかけてゆく必要性について理解を深める。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面
HC30022	生活援助論演習	2	1.0	1	秋C	随時		日高 紀久江	看護ケアの技術習得に繋がる最初の演習科目として、学生自らの生活体験に基づいた思考創発的な日常生活援助課題を計画・演習し、それらの援助内容を「看護技術を支える態度と行為」を介し、看護ケアとして生活援助のあり方を学ぶ。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC30071	看護生命倫理	1	1.0	1	秋B	火5,6		竹熊カツマタ 麻子, 日高 紀久江, 岡山 久代	現代社会では、生命科学や医療の進歩により人間の生存にかかわる多くの問題が生じている。これらの問題は生命科学・医療・法律・倫理・哲学などの多くの側面から検討することが必要である。本講義は、これらの諸問題に関して、看護学の視点から論じ、看護実践の場でのように活かすか理解を深める。	専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型)
HC30103	基礎看護学実習Ⅰ(看護過程実習)	3	1.0	2	夏季休業中	随時		日高 紀久江	学内演習で学んだことを実際の場面で実施・展開する。受け持ち患者やその家族に対する看護を通して個性に応じた臨床看護活動の実践を学ぶ。また、保健医療チームにおける看護の役割、医療従事者としての倫理についての姿勢や態度を学習する。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC30113	基礎看護学実習Ⅱ(基礎看護技術実習)	3	2.0	2	春季休業中	随時		日高 紀久江	学内演習で学んだことを実際の場面で実施・展開する。病院においてどんな看護技術がどのように提供されているか学び、臨床実践を行うのに必要な知識、技術、態度を統合し、臨床における看護技術実践を学ぶ。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC30121	基本看護技術	1	1.5	2	春ABC	随時		日高 紀久江	看護基本技術の技術要素とその概念を示しながら、あらゆる健康レベルの対象に対して、看護活動の展開に必要な看護援助の基本的な知識・技術・態度を統合していくための理論的・実証的な手段を学ぶ。	HC30031修得者は履修不可 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
HC30122	基本看護技術演習	2	3.0	2	春AB 春C	金3-6	4B302, 4B214	浅野 美礼, 日高 紀久江, 萩野谷 浩 美, 福澤 利江子	日常生活援助に関わる基本看護技術である, 1環境の整備, 2食事の援助, 3排泄援助, 4活動・休息の援助, 5清潔衣生活の援助を中心に, その基本的技術(basic skills)を演習によって習得する。また共通技術項目として, スタンダードプリコーション(手洗い, ガウンテクニックなど), 活動(移乗動作, 体位変換など), バイタルサインなどの技術を学ぶ。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面
HC30141	基礎看護学概論	1	1.0	1	春A	木5, 6		日高 紀久江	看護を学ぶ第一歩として, 看護の基本概念とその関係について学ぶと共に, 看護の歴史的な変遷や社会における看護の役割や機能についても理解し, 自らの看護観を構築していくための手がかりとする。また, 現代の看護学を支えた代表的な理論について学ぶ。	専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 その他の実施形態
HC30152	基本看護技術	2	1.0	2	春A 春AB 春C	水3 金2 金2	4B302, 4B214	浅野 美礼, 日高 紀久江, 萩野谷 浩 美, 福澤 利江子	看護技術習得を縦軸に, 実施の根拠となるエビデンスを横軸において展開する。標準予防策, 患者の安全安楽の確保, バイタルサイン測定を基盤項目として学び, それらをもとに日常生活援助としての基本的技術について演習する。基本看護技術演習とセットで展開する。	2019年度以降入学者用 実務経験教員 対面 看護学類学生に限る
HC30162	フィジカルアセスメント	2	2.0	2	秋B	水1-4 金3-6	4B302, 共同利用棟 B202	萩野谷 浩美, 日高 紀久江, 浅野 美 礼, 福澤 利江子	対象者の健康状態を把握するために必要な問診やフィジカルイグザミネーションの基本技法を学び, フィジカルアセスメントの知識と方法について学習する。	実務経験教員 対面 看護学類学生に限る
HC30171	看護方法論	1	1.0	2	秋C	金3, 4	共同利 用棟 B202	日高 紀久江	看護実践の方法の一つである看護過程について学習する。看護専門科目に共通する問題解決思考のプロセスについての理解を深め, 看護過程の展開方法を学ぶ。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面
HC30183	看護技術実習	3	1.0	2	夏季休業 中	集中		浅野 美礼, 萩野谷 浩美, 福澤 利江 子, 日高 紀久江	基本看護技術演習で学んだことを実際の臨床場面で実施・展開する。病院においてどんな看護技術がどのように提供されているか学び, 臨床実践を行うのに必要な知識, 技術, 態度を統合し, 臨床における看護術の実践を学ぶ。	2019年度以降入学者用 9/21-24 実務経験教員 対面 看護学類学生に限る
HC30193	看護過程実習	3	2.0	2	春季休業 中	集中		萩野谷 浩美, 日高 紀久江, 浅野 美 礼, 福澤 利江子	1・2年次までに学習した基礎看護学領域やその他の学問領域から得た知識, 技術, 理論などを用い, 対象に応じた看護過程を展開できる基礎的な能力を習得する。	2019年度以降入学者用 2/21-3/4 実務経験教員 対面 看護学類学生に限る
HC31081	公衆衛生看護学概論	1	2.0	1	秋AB	木5, 6		大宮 朋子, 山海 知子, 出口 奈緒子	公衆衛生看護学の理念と目標を理解し, 地域で生活する人々への健康支援における公衆衛生看護学の基本的な概念や特徴を学習する。さらに, 地域を基盤とした予防活動の実際と公衆衛生看護が展開される場の特性における看護の役割について理解する。	専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 その他の実施形態
HC31111	職域における保健活動	1	1.0	2	秋C	月3, 4	共同利 用棟 B202	出口 奈緒子, 山海 知子, 大宮 朋子, 阿部 吉樹	学校における児童・生徒・学生及び教職員に対する保健活動並びに産業現場における保健活動に関わる看護職の機能と役割, 活動の実際について教授する。	実務経験教員 対面
HC31141	家族看護論	1	1.0	2	春B	随時		日高 紀久江	家族及び家族支援に関する諸理論を概説し, 看護の対象となる家族の捉え方について学習する。さらに, 家族の持っているセルフケア機能をアセスメントし, 家族健康支援の具体的手法を理解する。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC31151	健康教育論	1	1.0	2	秋C	随時		日高 紀久江	健康問題を持つ個人から, 共通の問題を抱えている集団やコミュニティまでを対象に, 健康に関する知識, 健康自己管理能力の向上, 行動変容, ライフスタイルの改善のために行う健康教育について, 基礎理論から展開プロセス, 方法, 技法等について総括的に授業する。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC32001	成人看護学概論	1	1.0	2	春C	随時		水野 道代, 阿部 吉樹	ライフサイクルにおける成人期の位置づけ, ならびに成人期にある人々の身体的・心理的・社会的特徴から, 健康の概念を学ぶ。さらに健康問題の解決や健康増進における看護の役割と責任について理解を深める。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC32002	成人看護学演習	2	2.0	3	春AB	随時		阿部 吉樹, 柴山 大賀, 山下 美智 代, 牟田 理恵子	成人期における健康障害や治療によって生じる人間の反応についてアセスメントし, 疾病の経過とそれに伴う心理的・社会的側面に考察を加え, 人間の総合的理解にもとづいた看護過程を展開する能力を養う。 疾病からの回復過程や転帰の特徴から, 「病とともに生活しセルフケアを必要とする人々」「生命危機から脱し, リハビリテーションにより生活の再構築を必要とする人々」「治療効果や病状経過が不確かで治療の影響が大きいがんを患う人々」の看護活動について, 講義や演習, 紙上事例を用いたグループワークを通して学ぶ。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC32051	臨床看護学概論	1	1.0	2	春C	火3, 4	4B214	水野 道代, 阿部 吉樹	臨床で看護を実践する上で利用可能な理論について学ぶと共に, 健康レベルに対応した健康問題の特徴とその解決方法について理解する。また, 看護診断と看護過程を展開するために必要な知識を身に着ける。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
HC32061	疾病の成りたちと回復促進	1	2.0	2	秋A	月4, 5, 金5, 6	共同利用棟 B202	柴山 大賀, 阿部 吉樹, 山下 美智代, 牟田 理恵子, 医学医療系教員	成人期の人々をモデルとして、代表的な疾病の成り立ちとその治療方法、および患者の回復を促進するための看護について学ぶ。	看護学類生に限る 実務経験教員 対面
HC32071	臨床看護方法論	1	2.0	3	春AB	金2, 3	共同利用棟 B202	阿部 吉樹, 柴山 大賀, 山下 美智代, 牟田 理恵子	成人期における健康障害や治療によって生じる人間の反応についてアセスメントし、疾病の経過とそれに伴う心理的・社会的側面に考察を加え、人間の総合的理解にもとづいた看護過程を展開する能力を養う。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面
HC32083	臨床看護学実習(クリティカルケア)	3	2.0	3	秋BC	集中		山下 美智代, 柴山 大賀, 阿部 吉樹, 牟田 理恵子	生命を脅かす健康問題のリスクが高い患者に対して、健康障害とその治療の理解をもとに看護過程を展開し、健康状態の回復や悪化の予防、健康障害や治療により生じる苦痛を緩和する看護援助を習得する。	2019年度以降入学者用 11/22-12/3, 1/11-2/15 実務経験教員 対面 看護学類学生に限る
HC32093	臨床看護学実習(セルフケア)	3	2.0	3	夏季休業中 秋AB	集中		牟田 理恵子, 柴山 大賀, 阿部 吉樹, 山下 美智代	病いとともに生きる患者をセルフケアの観点から総合的に理解し、看護上の問題解決と援助のための看護過程を展開し、実践する能力を習得する。	2019年度以降入学者用 9/27-30, 10/1-11/9, 11/11-19 実務経験教員 対面 看護学類学生に限る
HC32141	成人疾病援助論	1	3.0	2	秋A	随時		柴山 大賀, 阿部 吉樹, 山下 美智代, 牟田 理恵子, 医学医療系教員	患者の身体を統合的に把握するための基礎知識を習得することを目的に、代表的疾患の臨床病態(症状とメカニズム)と治療方法(最新の診断および治療の概要)について理解を深める。また、成人期の人々をモデルとして、健康の現象が生活環境と相互に影響しあいがら生じることを学び、その反応を理解し捉えるために必要な基礎理論と方法について学習する。特にアセスメント、看護診断、援助計画立案に必要な病態・治療学上の知識や看護学的知識や技能について学習する。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC32153	クリティカルケア看護学実習	3	2.0	3	秋BC	随時		山下 美智代, 柴山 大賀, 阿部 吉樹, 牟田 理恵子	手術を主とした侵襲的な治療を受ける対象を看護過程を通じて全人的に理解し、健康回復の促進や悪化の予防、治療によって生じるさまざまな苦痛を緩和する看護実践能力を習得する。	看護学類生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC32163	セルフケア看護学実習	3	2.0	3	秋AB	随時		阿部 吉樹, 水野 道代, 柴山 大賀, 山下 美智代, 牟田 理恵子	病いとともに生きる成人患者をセルフケアの観点から総合的に理解し、看護上の問題解決と援助のための看護過程を展開し、実践する能力を習得する。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC32173	継続ケア看護学実習	3	2.0	3	春季休業中	随時		柴山 大賀, 水野 道代, 阿部 吉樹, 山下 美智代, 牟田 理恵子	健康障害を抱えながら家庭や地域社会で生活する対象を理解し、継続的な看護の役割と特性を理解する。外来で行われている医療活動、施設内、施設間、地域との連携における医療専門職の連携と看護の役割について理解する。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC33011	精神看護学概論	1	1.0	1	秋C	木5, 6		山海 知子, 菅谷 智一	精神看護の基礎となる理論を学ぶとともに精神看護の目的及び看護の役割について学ぶ。	専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 その他の実施形態
HC33023	精神看護学実習	3	2.0	3	夏季休業中 秋AB	集中		菅谷 智一, 出口 奈緒子, 山海 知子	精神に障害をもった人に接し、個人の背景や特徴を踏まえた看護過程を展開しながら、臨床場面で精神看護技術を習得する。また、地域で生活する精神障害者の健康増進の実際を知ること、対象者を理解し、精神科看護における看護の役割を理解する。	看護学類学生に限る 9/27-30, 10/1-11/9, 11/11-12/17 実務経験教員 対面
HC33051	精神看護方法論	1	2.0	2	秋B 秋C	月4, 5, 金5, 6	共同利用棟 B202	菅谷 智一, 山海 知子, 松崎 朝樹, 袖山 紀子	精神の健康問題を抱えている対象者の治療と看護アプローチを学ぶ。また、対象者のアセスメント方法、生活支援のための具体的な看護方法を学ぶ。さらにグループワークを通して対象者の生活状況をアセスメントし、健康回復のための援助方法を導く看護過程の展開方法を学ぶ。	2019年度以降入学者用 実務経験教員 対面 看護学類学生に限る
HC33071	精神保健看護方法論	1	2.0	2	秋BC	随時		菅谷 智一	精神の健康問題を抱えている対象者の治療と看護アプローチを学ぶ。また、精神看護福祉に関する法制度、精神科リハビリテーション、リエゾン精神看護の視点についても学ぶ。	看護学類学生に限る。 対面 2018年度以前入学者用
HC33082	精神保健看護学演習	2	1.0	3	春AB	随時		菅谷 智一	精神の健康問題を抱えている対象者を理解し、アセスメント方法、生活支援のための具体的な看護方法を学ぶ。またグループワークを通して対象者の生活状況をアセスメントし、健康回復のための援助方法を導く看護過程の展開方法を学ぶ。	看護学類生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC34001	高齢者看護学概論	1	1.0	1	秋B	水3, 4		橋爪 祐美	加齢に伴う心身機能への影響や社会的特徴、日本の高齢者保健医療福祉の動向と施策を概観し、高齢者ケアの特徴と役割を理解する。ヘルスプロモーション、介護予防、加齢と複合した慢性疾患や不完全な回復のなかで自立した生活を送り、安らかなエンドオブライフを迎えるためのケアを理解する。人権の尊重を基盤にヘルスプロモーションと安寧の向上を意図したケアの理解を通して、専門的立場から果しえる役割を学ぶ。	専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 その他の実施形態

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
HC34011	高齢者ヘルスプロモーション論	1	1.0	3	春BC	随時		橋爪 祐美	高齢者の看護活動を展開するために、加齢による心身機能の変化と病態を理解し、高齢者の生活機能をアセスメントするための基礎を学ぶ。	2018年度以前入学者用 実務経験教員 対面 看護学類生に限る
HC34041	高齢者看護方法論	1	2.0	3	春BC	月1,2	4B214, 4C202	橋爪 祐美	高齢者の心身・社会的な特徴を理解し、看護過程の展開をふまえて具体的な看護方法と看護の役割について学ぶ。	実務経験教員 対面 看護学類生に限る
HC34053	高齢者看護学実習I(対象理解と生活機能評価)	3	2.0	3	夏季休業中	随時		橋爪 祐美	高齢者ケアを実践するInterdisciplinaryチームの実態を学び、看護活動の意義と役割を理解する。高齢者の健康の諸段階に対応した看護活動を学ぶ。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC34063	高齢者看護学実習II(看護過程)	3	2.0	3	秋AB	随時		橋爪 祐美	療養生活を維持する高齢者とその家族を対象として、加齢に伴う心身機能の変化と社会的な影響を理解し、人権の尊重を基盤にヒューマン・ケアリングとQOLの向上を意図した看護の役割と活動を学ぶ。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC34073	高齢者看護学実習	3	2.0	3	夏季休業中 秋B	集中		橋爪 祐美	療養生活を維持する高齢者とその家族を対象として、加齢に伴う心身機能の変化と社会的な影響を理解し、人権の尊重を基盤にヘルスプロモーションやQOLの向上を意図した看護の役割と活動の実践を学ぶ。	2019年度以降入学者用 8/23-9/3, 12/6-17 実務経験教員 対面 看護学類学生に限る
HC35001	母性看護学概論	1	1.0	2	春BC	随時		岡山 久代	ウィメンズヘルスと母性看護の概念について理解する。女性のライフサイクル各期における健康問題や課題、マタニティサイクルの特徴を理解し、看護の役割について学ぶ。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC35032	母性看護学演習	2	1.0	3	春BC	随時		金澤 悠喜, 川野 亜津子	妊娠・分娩・産褥・新生児期にある対象の看護展開をするためのアセスメントと看護の実践について学ぶ。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC35033	母性看護学実習	3	2.0	3	夏季休業中 秋AB	集中		金澤 悠喜, 川野 亜津子, 岡山 久代	臨床場において、看護過程を用いた母性看護の対象に看護を展開する能力を養う。	看護学類学生に限る 9/27-30, 10/1-11/9, 11/11-12/17 実務経験教員 対面
HC35051	ウィメンズヘルス看護学概論	1	1.0	2	春BC	火2	4B214	岡山 久代, 川野 亜津子	ウィメンズヘルス看護と母性看護について、現代の社会的背景を踏まえた特徴を学ぶ。また、ライフサイクルにおける女性の健康問題を理解し、各期に応じた女性への看護について学ぶ。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面
HC35201	母性看護方法論	1	2.0	3	春AB	火1,2	共同利用棟 B202	川野 亜津子, 金澤 悠喜	妊娠準備・妊娠・分娩・産褥・新生児といった周産期における対象を看護の視点から理解し、看護展開をするための基礎的な知識について学ぶ。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面
HC36001	小児看護学概論	1	1.0	2	春AB	随時		涌水 理恵, 小澤 典子	小児看護の対象や基礎となる理念を学び、小児看護についての理解を深める。小児の成長・発達の特徴と小児と家族へ看護の役割について学ぶ。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC36011	子どもの健康と障害	1	1.0	2	春BC	集中	共同利用棟 B202	小澤 典子, 涌水 理恵	小児期に特有な小児科疾患と小児外科疾患を中心として、子どもの健康が障害された状態やそれによって生じる問題点などを学ぶ。	5/26, 6/2, 9, 16, 23, 7/7 .14 実務経験教員 対面
HC36033	小児看護学実習	3	2.0	3	夏季休業中 秋AB	随時		小澤 典子, 涌水 理恵, 安梅 勅江	小児看護学の講義・演習で学んだ知識や技術を統合・活用し、臨床場面において疾病や障害によって引き起こされた健康障害をもつ子どもとその家族に対する看護を実習する。	看護学類学生に限る。 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC36082	小児看護学演習	2	2.0	3	春AB	随時		涌水 理恵, 小澤 典子	様々な健康障害を持つ子どもとその家族に対して、成長発達や家族の視点、健康障害を持つ子どもが必要とする日常生活援助などの学びを統合し、健康障害を持つ子どもと家族の看護について学ぶ。また、必要な看護援助と欠かすことのない遊びを完全かつ安全に実施する技法を身につける。および、看護過程の展開に関して症状のアセスメント、問題の抽出、看護計画の立案について具体的疾患事例を通して学ぶ。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC36121	小児・発達看護学概論	1	1.0	2	春AB	月2	共同利用棟 B202	涌水 理恵, 小澤 典子, 安梅 勅江	小児看護の対象や基礎となる理念を学び、小児看護についての理解を深める。小児の成長・発達の特徴と小児と家族へ看護の役割について学ぶ。具体的には、子どもと家族を取り巻く社会環境と生活環境の理解および子どもの成長・発達と家族の発達課題の理解を通して、対象の健康維持・増進のための看護の基礎となる知識・視点を修得する。	2019年度以降入学者用 実務経験教員 対面
HC36131	小児・発達看護方法論	1	1.0	3	春AB	火3	4B214	涌水 理恵, 小澤 典子	さまざまな健康障害を持つ子どもとその家族に対して、成長発達や家族の視点、健康障害を持つ子どもが必要とする日常生活援助などの学びを統合し、健康障害を持つ子どもと家族の看護について学ぶ。また、必要な看護技術と子どもの生活に欠かすことのできない遊びを安全かつ効果的に実施する技法を身につける。さらに、看護過程の展開に関して、症状のアセスメント、看護問題の抽出、看護計画の立案について具体的疾患事例を通して学ぶ。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
HC36143	小児・発達看護学実習 (保育所・施設ふれあい実習)	3	1.0	3	夏季休業中	集中		小澤 典子, 涌水 理恵, 安梅 勲江	保育所および、療育センターにて実習を行う。子どもの発達段階に応じた特性を理解し、子どもとの関係性の構築、および、子どもが安全安楽な社会生活を送るための援助方法を学ぶ。また、施設の役割や療養者生活状況、提供する看護援助について学ぶ。	看護学類学生に限る 9/6-17 実務経験教員 対面
HC36153	小児・発達看護学実習 (病院実習)	3	1.0	3	夏季休業中 秋AB	集中		小澤 典子, 涌水 理恵	病院実習を行い、受け持ち患児と関係性を築きながら、患児の特性に合わせた看護計画を立案する。看護計画の立案を通して、小児看護における看護師の役割および、療養生活の援助方法について学ぶ。	看護学類学生に限る 9/27-30, 10/1-11/9, 11/11-19 実務経験教員 対面
HC37001	在宅看護概論	1	1.0	3	春A	火4,5	4B214	伊藤 智子, 竹熊カ ツマタ 麻子	在宅看護活動の歴史、背景を理解した上で、その仕組みと特性、看護師の役割について学修する。	2019年度以降入学者用 実務経験教員 対面 看護学類学生に限る
HC37003	総合実習	3	2.0	4	春BC	集中		看護学類全教員	看護に関連する領域を学生自身の関心によって選択し、それぞれの場所(病院、関連施設など)で実習を行う。この実習における看護の展開過程を通して、看護学の理念、知識、方法の統合をはかる。	看護学類学生に限る 6/1-23, 7/1-31 実務経験教員 対面
HC37011	在宅看護方法論	1	1.0	3	春B	火4,5	4B214	伊藤 智子, 竹熊カ ツマタ 麻子	具体的事例の展開を通じて、在宅における療養者・家族、生活環境の多様性を知るとともに、対象の総合的理解に基づいた看護過程を展開する能力を養う。	2019年度以降入学者用 実務経験教員 対面 看護学類学生に限る
HC37013	在宅看護実習	3	2.0	3	秋BC	集中		伊藤 智子, 竹熊カ ツマタ 麻子	茨城県内の訪問看護ステーションでの実習を通じて、疾病や障害を持ちながら在宅で生活する療養者とその家族の健康状態および生活環境を総合的にアセスメントし、対象にあった在宅看護を展開する能力を修得する。訪問看護に関わる法律や制度および各関係職種・各機関との連携・協働について理解し、ディスカッションを通じて、在宅ケアチームの一員として看護の専門性について考察する。	看護学類学生に限る。 2019年度以降入学者用 11/22-12/17, 1/11-2/4 実務経験教員 対面
HC38001	研究方法概論	1	1.0	3	春AB	随時		竹熊カツマタ 麻子, 福澤 利江子, Togoobaatar Ganchimeg	看護学的視点から研究についての概説と研究の手法、学術論文の構成、評価および倫理的な進め方について学ぶ。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC38042	応用看護学演習	2	1.0	4	夏季休業中 秋A 秋C	集中	共同利用棟 B202	橋爪祐美ほか看護学類教員	臨床実習を修了した段階における知識・技能・態度の修得状況を確認する。マークシート試験では過去の看護師国家試験の問題を対象として知識の修得度を評価し、客観的臨床能力試験(OSCE)では臨床的な状況で求められる情報収集力と分析力および判断力と、それを適切な態度で実践する技能の達成度について評価する。	看護学類学生に限る 9/9, 10/5, 1/11 実務経験教員 対面
HC38051	コミュニティ・エンパ ワメント論	1	1.0	3	春C	随時		安梅 勲江	コミュニティ・エンパワメントの理論について学習するとともに、具体的な事例を通じた演習を通じて、ケア実践に活用するための技術を取得する。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC38052	医療チーム連携演習	2	1.0	4	秋B	集中		安梅勲江ほか看護学類教員	チュートリアルの学習方法で、オリエンテーション・コアタイム・グループワーク・自己学習・全体討論で構成する。グループで専門領域事例の中から1事例を検討する。ケア、多職種連携、エンパワメントを踏まえた多角的な生活者支援の視点を学習する。	看護学類学生に限る 12/6-10 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型) オンライン(同時双方向型)
HC38151	国際保健学	1	1.0	3	春C	随時		安梅 勲江	国際的なヘルスプロモーションの事例を検討する中から、エンパワメントの技法を用いた国際保健学の理論と技術、今後の展開方策について学習する。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC38161	在宅看護論	1	2.0	3	春A	随時		伊藤 智子, 竹熊カ ツマタ 麻子	在宅看護活動の歴史、背景を理解した上で、その仕組みと特性、看護師の役割について学修する。また、具体的事例の展開を通じて、在宅における療養者・家族、生活環境の多様性を知るとともに、対象の総合的理解に基づいた看護過程を展開する能力を養う。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC38163	在宅看護論実習	3	2.0	3	秋BC	随時		伊藤 智子, 竹熊カ ツマタ 麻子	茨城県内の訪問看護ステーションでの実習を通じて、疾病や障害を持ちながら在宅で生活する療養者とその家族の健康状態および生活環境を総合的にアセスメントし、対象にあった在宅看護を展開する能力を修得する。訪問看護に関わる法律や制度および各関係職種・各機関との連携・協働について理解し、ディスカッションを通じて、在宅ケアチームの一員として看護の専門性について考察する。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC40001	看護学の探究概説	1	2.0	4	春A	集中	4A204	日高 紀久江, 安梅 勲江, 岡山 久代, 竹熊カツマタ 麻子, 徳田 克己, 水野 道代, 川野 亜津子, 橋爪 祐美	看護学の専門領域についてこれまでに学習した看護学の理論、方法論を活用し、様々な看護の場、または様々な健康のレベルにある対象者を理解し、看護の専門性を追求する。これまでの学習してきたことを統合して自己の看護に対する考えを深める。	看護学類学生に限る 4/12-15 実務経験教員 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
HC40002	国際看護学演習	2	4.0	4	春秋ABC	随時		竹熊カツマタ 麻子, Togoobaatar Ganchimeg, 福澤利江子	グローバルな視点から、健康問題に関する背景とその課題についての理解を深め、それに対する保健活動ならびに看護の役割と実践活動について考える。	看護学類生に限る 実務経験教員 その他の実施形態
HC40003	ヘルスプロモーション実習I	3	2.0	3	夏季休業中	集中		橋爪 祐美	主として高齢者の健康生活と幸福を意図した看護ケアを実践するために、看護職および他の専門職からなるInterdisciplinary チームの実態を学び、医療と福祉の場での多職種連携と、看護の役割と課題を理解する。高齢者対象の医療施設と介護施設におけるリスクマネジメントの重要性と実際を理解する。(多職種連携の理解)	看護学類学生に限る 9/6-24 実務経験教員 対面
HC40011	ヘルスプロモーションと看護	1	1.0	3	春C	火1,2	共同利用棟 B202	岡山 久代, 安梅 勅江, 水野 道代, 柴山 大賀, 金澤 悠喜, 菅谷 智一, 出口 奈緒子, Togoobaatar Ganchimeg	地域社会で生活する個人、家族、集団に対する、さまざまなライフステージに応じた健康の維持・増進に向けた保健医療領域の活動の現状ならびに支援方法について理解する。地域のなかで病や障害を持ちながら生活する人や家族に焦点を当てた健康の維持や回復促進、QOL向上を目的とした看護の支援方法について考察する。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面
HC40012	看護人間工学	2	4.0	4	春秋ABC	随時		日高 紀久江, 浅野 美礼, 萩野谷 浩美	看護の対象に対して安全、安楽、安心をもたらすための道具や機器、および仕組みに関するものづくりの基礎となる知識について演習を通して学ぶ。	看護学類生に限る 実務経験教員 その他の実施形態
HC40013	ヘルスプロモーション実習II	3	2.0	3	春季休業中	集中		柴山 大賀, 山海 知子, 伊藤 智子, 小澤 典子, 金澤 悠喜, 菅谷 智一	地域社会で生活する、さまざまなライフステージにある人々が、自らの健康をコントロールし、改善できるように支援する保健医療活動の実際を学ぶ。	看護学類学生に限る 3/7-18 実務経験教員 対面
HC40021	家族病理とメンタルヘルス	1	1.0	3	春BC	集中	共同利用棟 B202	山海 知子, 菅谷 智一, 斎藤 環, 太刀川 弘和	家族の病理と家族成員のメンタルヘルスについて理解し、家族の病理をふまえた、家族への介入方法を理解する。また、対象者及び家族のメンタルヘルスカケアについて具体的な方法を学ぶ。	看護学類学生に限る 6/24, 25, 7/5, 19, 30 実務経験教員 対面
HC40022	子どもの健康支援学演習	2	4.0	4	春秋ABC	随時		涌水 理恵, 小澤 典子, 徳田 克己, 水野 智美, 安梅 勅江	家庭以外で、子どもが生活をする様々な場における子どもと看護職の関わりを学び、子どもとその家族を中心とした医療職の連携の現状や望ましいあり方を学び、自らの考えをまとめる。	看護学類生に限る 実務経験教員 その他の実施形態
HC40023	応用看護学実習	3	2.0	4	春C	集中				2022年度より開講
HC40031	看護マネジメント	1	1.0	3	春B	金5,6	共同利用棟 B202	竹熊カツマタ 麻子	保健医療システムにおいて、看護職の担う役割を1) ケアの質と安全の担保; 2) 多職種連携; 3) 患者と家族中心の医療という視点から学ぶ。医療組織や医療システムの中で看護職がその役割を遂行するときに必要なマネジメントとリーダーシップについて学び、看護管理や問題解決の具体的な方法についてもグループワークなどを体験しながら学習する。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面
HC40032	看護実践・ケアシステム開発学演習	2	4.0	4	春秋ABC	随時		柴山 大賀, 水野 道代, 阿部 吉樹, 山下 美智代, 伊藤 智子, 牟田 理恵子	学生の関心のあるテーマに応じてグループを作り、文献学習や討議を通して、病いを持つ対象への看護実践を、あらゆる経過(急性期、慢性期、回復期、終末期)や療養の場(入院・外来・在宅)での一連の流れの中でとらえる能力を養う。さらに、個別の看護実践にとどまらず、システムとしての看護ケアという観点から、社会の中での看護のあり方について学ぶ。	看護学類生に限る 実務経験教員 その他の実施形態
HC40041	災害看護学	1	1.0	3	春C	火3,4	共同利用棟 B202	大宮 朋子, 山下 美智代, 菅谷 智一, 福澤 利江子, 竹熊カツマタ 麻子	災害および災害看護に関する基礎的知識を理解し、被災者特性に応じた災害看護の展開について学ぶ。また、災害が人々の生活や精神健康に及ぼす影響とケアについて学ぶ。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面
HC40042	女性の健康支援学演習	2	4.0	4	春秋ABC	随時		岡山 久代, 川野 亜津子, 金澤 悠喜	女性のライフサイクル各期における女性特有の健康問題や課題の1つを取り上げ、対象の理解を深める。さらに、リプロダクティブ・ヘルス/ライツの視点から、女性の健康を守り、支援する社会制度や看護・医療のあり方について考える。	看護学類生に限る 実務経験教員 その他の実施形態
HC40051	国際看護学	1	1.0	2	春AB	月1	共同利用棟 B202	竹熊カツマタ 麻子, Togoobaatar Ganchimeg, 福澤利江子	グローバル化する社会の現状を踏まえ、国内外や国境を越えて広がる病や健康課題について学び看護の果たす役割を考える。またグローバルヘルスのモデルであるプライマリヘルスカケア(PHC)や持続可能な開発目標(SDGs)などについても学ぶ。	実務経験教員 対面
HC40052	高齢者ヘルスプロモーション演習	2	4.0	4	春秋ABC	随時		橋爪 祐美	高齢者とその家族を対象として、加齢に伴う心身機能の変化と社会的な影響および人権の尊重を基盤にヘルスプロモーションやQOLの向上を意図した看護の役割と活動の実際から、研究上の課題を明らかにする。また、焦点化した課題に対して、系統的に科学的な手法を用いて解決していく過程を学ぶ。	看護学類生に限る 実務経験教員 その他の実施形態

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
HC40061	研究方法概論	1	2.0	3	春B	月・木 3, 4	共同利用棟 B202	竹熊カツマタ 麻子, 福澤 利江子, Togoobaatar Ganchimeg	看護学的視点から研究についての概説と研究の手法, 学術論文の構成, 評価および倫理的な進め方について学ぶ。	看護学類学生に限る 実務経験教員 対面
HC40062	精神の健康・障害支援学演習	2	4.0	4	春C秋ABC	随時		菅谷 智一	精神看護学の専門領域についてこれまでに学習した看護学の理論、方法論を活用し、様々な看護の場、または様々な健康のレベルにある対象者を理解し、看護の専門性を追究する。また、これまでの学習と本演習を統合して自己の看護に対する考えを深め、レポートにまとめる。	看護学類学生に限る 実務経験教員 その他の実施形態
HC40071	看護学探究概説	1	2.0	4	春AB	集中				2019年度以降入学者用 2022年度より開講
HC40072	応用看護学演習I (OSCE)	2	1.0	3	夏季休業中	集中		橋爪祐美ほか看護学類教員	臨床実習開始前の段階における知識・技能・態度と基本的な看護技術の修得状況を確認する。客観的臨床能力試験 (OSCE) では臨床的な状況で求められる情報収集力と分析力および判断力と、それを適切な態度で実践する技能の達成度について評価する。	2019年度以降入学者用 8/20 実務経験教員 対面 看護学類学生に限る
HC40082	応用看護学演習II (IBT)	2	1.0	4	秋学期	集中				2019年度以降入学者用 2022年度より開講
HC40092	看護学探究演習	2	6.0	4	通年	随時				2019年度以降入学者用 2022年度より開講
HC40102	養護教諭課題演習	2	6.0	4	通年	随時				2019年度以降入学者用 2022年度より開講
HC40112	医療チーム連携演習	2	1.0	4	秋B	集中		安梅勲江ほか看護学類教員	チュートリアル学習方法で、オリエンテーション・コアタイム・グループワーク・自己学習・全体討論で構成する。グループで専門領域事例の中から1事例を検討する。ケア、多職種連携、エンパワメントを踏まえた多角的な生活者支援の視点を学習する。	2019年度以降入学者用 看護学類学生に限る 実務経験教員 2022年度より開講
HC41001	公衆衛生看護活動論	1	2.0	3	春C	木5, 6, 金1, 2	共同利用棟 B202	大宮 朋子, 出口 奈緒子	地域住民の健康づくりや疾病予防活動を中心に、公衆衛生看護活動の展開技術、個人・家族・集団・地域への支援方法、対象別公衆衛生看護活動について学習し公衆衛生看護活動の基本を理解する。	看護学類保健師選択学生に限る 実務経験教員 対面
HC41003	公衆衛生看護学実習	3	3.0	4	春ABC	集中		大宮 朋子, 山海 知子, 出口 奈緒子	茨城県内の保健所および市町村保健センターでの実習を通して、保健所および保健センターの機能、公衆衛生看護の担い手である保健師の役割を学ぶとともに保健師に必要な技法等を得得させる。	看護学類保健師選択学生に限る 5/6-18, 5/20-6/23, 7/1-31 実務経験教員 対面
HC41011	学校保健	1	1.0	2	秋C	随時		大宮 朋子, 出口 奈緒子	学校教育の一環としての学校保健の特徴を理解し、成長発達段階にある児童生徒の特性に応じた看護活動のあり方や学校保健安全計画立案時の養護教諭の役割について学習する。また、養護教諭に必要な基本的知識と技術を学ぶ。	看護学類保健師選択学生及び養護教諭選択学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以前入学者用
HC41021	産業保健	1	1.0	2	秋A	随時		山海 知子, 大宮 朋子, 阿部 吉樹	複雑多様化した労働形態と労働者の健康について理解し健康問題の現状を把握する。そして、現代の産業保健における看護職の機能と役割、活動の実態について学習する。	看護学類保健師選択学生に限る 実務経験教員 対面 2018年度以降入学者用
HC41031	公衆衛生看護活動方法論	1	4.0	4	春A	集中		大宮 朋子, 山海 知子, 出口 奈緒子	地域で生活している個人および集団、コミュニティの健康を護り、支援する公衆衛生看護活動方法について教授する。公衆衛生看護活動過程、個人および集団へのアプローチ方法としての活動手段の理論、技法等を実践的教育方法にて授業する。地域診断方法、地域保健活動計画の策定方法、家庭訪問、健康相談、健康教育の活動方法の各技法等を得得させる。	看護学類保健師選択学生に限る 4/8-19 実務経験教員 対面
HC41041	公衆衛生看護管理論	1	1.0	4	秋B	集中		大宮 朋子, 出口 奈緒子	公衆衛生看護管理の理念と目的、公衆衛生看護管理の仕組み、公衆衛生看護管理の具体的な対象である、組織・人材、社会資源管理、情報管理、予算管理、事業評価そしてリスクマネジメントおよび健康危機管理等の現状と方法について教授する	看護学類保健師選択学生に限る 11/11-12/28 実務経験教員 対面
HC41051	公衆衛生看護学応用論	1	2.0	4	秋AB	随時		大宮 朋子, 山海 知子, 出口 奈緒子	公衆衛生看護学の理念と目的を理解し、保健・医療・福祉及び社会に関する最新の知識・技術を基盤にして、社会情勢と地域の健康課題に応じた公衆衛生看護活動の実践能力を向上させるための方法について学ぶ。さらに公衆衛生看護学の今後の展望について考察する。	看護学類保健師選択学生に限る 実務経験教員 対面
HC41061	公衆衛生看護管理論	1	2.0	4	秋B	集中				2019年度以降入学者用 2022年度より開講
HC42001	養護概説	1	1.0	3	春C	金4, 5	4B119	出口 奈緒子	複雑多様化した児童生徒の健康の実態を通して養護教諭の行う学校保健活動を理解するとともに、児童生徒のヘルスプロモーションにおける養護教諭の役割について学習する。さらに児童生徒の発達課題に応じた養護教諭の健康支援の実態について学習する。	養護教諭課程選択履修生に限る 実務経験教員 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
HC90002	国際ヘルスケア演習	2	4.0	4	春ABC	随時		安梅 勅江	グローバルな視点から、特定の国や地域における健康問題をその背景とともに理解する。また、それぞれに対するヘルスケアの役割と実践活動を探究する。	Japan-Expert(学士)プログラム・ヘルスケアコース生対象 実務経験教員 その他の実施形態
HC90003	ヘルスケア実習I(介護施設)	3	4.0	4	秋C春季休業中	集中		竹熊カツマタ 麻子	介護施設でのケア利用者とその家族の背景と健康問題を理解しながら、利用者中心で、利用者の尊厳を重んじた利用者に優しいヘルスケアの実践を学ぶ。	Japan-Expert(学士)プログラム・ヘルスケアコース生対象 実務経験教員 対面
HC90011	国際ヘルスケア概論	1	1.0	3	春C	集中		安梅 勅江, 竹熊カツマタ 麻子, Togoobaatar Ganchimeg	グローバルな視点でヘルスケアの政策を実践する上で活用できる基礎的知識を教授する。	Japan-Expert(学士)プログラム・ヘルスケアコース生対象 実務経験教員 対面
HC90012	国際ヘルスケア演習	2	6.0	4	春ABC 秋C	集中			グローバルな視点から、特定の国や地域における健康問題をその背景とともに理解する。また、それぞれに対するヘルスケアの役割と実践活動を探究する。	2019年度以降入学者用。Japan-Expert(学士)プログラム・ヘルスケアコース生対象 2022年度より開講
HC90013	ヘルスケア実習II(医療施設)	3	4.0	4	春C	集中		浅野 美礼	医療施設でのケア利用者とその家族の背景と健康問題を理解しながら、利用者中心で、利用者の尊厳を重んじた利用者に優しいヘルスケアの実践を学ぶ。	実務経験教員 対面 Japan-Expert(学士)プログラム・ヘルスケアコース生対象